

子どもへの支援の必要性を確認するためのツールとして活用

【作成・提供：子ども家庭局】

記載者 () 記載日 ()

【資料2】

「ヤングケアラー」早期発見のためのアセスメントシート

児童氏名	生年月日	所属 (担当 電話)
1 本来守られるべき子どもの権利が守られているか		
① 健康に生きる権利 <input type="checkbox"/> ★病院に通院・受診できない、服薬できていない <input type="checkbox"/> ★精神的な不安定さがある <input type="checkbox"/> ★給食時に過食傾向がみられる（何度もおかわりする） (その他の気になる点) <input type="checkbox"/> 表情が乏しい <input type="checkbox"/> 家族に関する不安や悩みを口に出している <input type="checkbox"/> 将来に対する不安や悩みを口に出している <input type="checkbox"/> 極端に痩せている、痩せてきた <input type="checkbox"/> 極端に太っている、太ってきた <input type="checkbox"/> 生活リズムが整っていない <input type="checkbox"/> 身だしなみが整っていない（季節に合わない） <input type="checkbox"/> 予防接種を受けていない <input type="checkbox"/> 虫歯が多い		① 家族構成（同居している家族） 母親 <input type="checkbox"/> 父親 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> きょうだい () 人 その他 ()
② 教育を受ける権利 <input type="checkbox"/> ★欠席が多い、不登校 <input type="checkbox"/> ★遅刻や早退が多い <input type="checkbox"/> ★保健室で過ごすことが多い <input type="checkbox"/> ★学校に在籍している時間、学校以外で姿を見かける (その他の気になる点) <input type="checkbox"/> 授業中の集中力が欠けている、居眠りが多い <input type="checkbox"/> 学力が低下している <input type="checkbox"/> 宿題や持ち物の忘れ物が多い <input type="checkbox"/> 保護者の承諾が必要な提出物の遅れ、忘れが多い <input type="checkbox"/> 学校（部活）に必要なものを用意してもらえない <input type="checkbox"/> お弁当を持ってこない、コンビニ等で買った昼食が多い <input type="checkbox"/> 部活に入っていない、休みが多い <input type="checkbox"/> 修学旅行や宿泊行事等を欠席する <input type="checkbox"/> 校納金が遅れる、未払い <input type="checkbox"/> クラスで一人であることが多い <input type="checkbox"/> 高校に在籍していない		② サポートが必要な家族の有無とその状況 特にいない 高齢 <input type="checkbox"/> 幼いきょうだいが多い 障害 <input type="checkbox"/> 親が多忙 疾病 <input type="checkbox"/> 経済的に苦しい 精神疾患（疑い） <input type="checkbox"/> 生活能力・養育力が低い 日本語が不自由 <input type="checkbox"/> その他 ()
③ 子どもらしく過ごせる権利 <input type="checkbox"/> ★幼稚園や保育園に通園していない <input type="checkbox"/> ★生活のために（家庭の事情により）就職している <input type="checkbox"/> ★生活のためにアルバイトをしている <input type="checkbox"/> ★家族の介助をしている姿を見かける <input type="checkbox"/> ★家族の付添をしている姿を見かける <input type="checkbox"/> ★幼いきょうだいの送迎をしている姿を見かける (その他の気になる点) <input type="checkbox"/> 子どもだけの姿をよく見かける <input type="checkbox"/> 年齢と比べて情緒的成熟度が高い <input type="checkbox"/> 友達と遊んでいる姿をあまり見かけない		③ 子どもが行っているサポートの内容 特にしていない 身体的な介護 <input type="checkbox"/> 生活費の援助 情緒的な支援 <input type="checkbox"/> 通院や外出時の同行 きょうだいの世話 <input type="checkbox"/> 金銭管理や事務手続き 家事 <input type="checkbox"/> 服薬管理・投与 通訳（日本語・手話） <input type="checkbox"/> その他 ()
. . . 子ども・家庭相談コーナー連絡の目安 . . . 2②サポートが必要な家族があり、2③子どもがサポートを行っている場合、 <ul style="list-style-type: none"> 2つ以上の権利に★がある。 例) 1①健康に生きる権利で1つ、1②教育を受ける権利で1つ 上記には該当しないが、総合的に判断して支援が必要 例) 1①健康に生きる権利で★2つ、1②教育を受ける権利で★以外のチェックが複数 児童虐待が疑われる場合は、直ちに通告してください。 		3 ヤングケアラーの状況・サポートの実態 ① 子どもがサポートしている相手 母親 <input type="checkbox"/> 父親 <input type="checkbox"/> 祖母 <input type="checkbox"/> 祖父 <input type="checkbox"/> きょうだい <input type="checkbox"/> 家族全体 <input type="checkbox"/> その他 ()
※ 該当箇所にチェックを入れる ※ 厚生労働省「ヤングケアラー」の早期発見のためのアセスメントシートを参考に作成		② 子どもがサポートに費やしている時間 平日：1日 時間程度 休日：1日 時間程度
※ 情緒的な支援とは、精神疾患や依存症などの家族の感情的なサポートの他、自殺企図などの話を聞かされるなど、子どもにとって過大な負担になることなどを含む		③ 家庭内に子ども本人以外にサポートする人がいるか いる（誰： ） いない
※ 該当箇所にチェックを入れる ※ 厚生労働省「ヤングケアラー」の早期発見のためのアセスメントシートを参考に作成		4 子ども本人の認識や意向 ① 子ども自身のヤングケアラーであることへの認識 <input type="checkbox"/> 認識有 <input type="checkbox"/> 認識無
※ 該当箇所にチェックを入れる ※ 厚生労働省「ヤングケアラー」の早期発見のためのアセスメントシートを参考に作成		② 家族の状況やサポートをしていることについて、誰かに話せているか 話せている（誰に： ） 話せていない
※ 該当箇所にチェックを入れる ※ 厚生労働省「ヤングケアラー」の早期発見のためのアセスメントシートを参考に作成		③ 子ども本人が相談できる、理解してくれていると思える相手がいるか いる（誰： ） いない
※ 該当箇所にチェックを入れる ※ 厚生労働省「ヤングケアラー」の早期発見のためのアセスメントシートを参考に作成		④ 子ども本人の想い・希望

ヤングケアラーへの正しい理解のための
啓発資料（教材）として活用

[作成・提供：保健福祉局]

【資料3】

人権研修
入門資料

モモマルくん

考えよう!

～ヤングケアラーって知ってる?～

7

北九州市人権の約束事運動
マスコットキャラクター

モモマルくん

北九州市
モモマルくん



6 知ってほしい、ヤングケアラーと子どもの権利

「ヤングケアラー」という言葉を知っていますか。一般的には、本来、大人が担うような家事や家族の世話、介護などをおこなう十八歳未満の子どものことを言います。

国が初めておこなった教育現場での実態調査では、「公立中学二年生のおよそ十七人に一人がヤングケアラーに該当する」という結果が出ています。彼らが家族の世話などにかけている時間は、平日一日あたりの平均で四時間でした。

今日は、こうしたヤングケアラーの問題に取り組み「子どもアドボカシーセンター北九州」代表の八木田祐加子さんにお話を伺いました。

「小学生の頃から家族のケアをしていたというAさんには障害のある妹がいて、母親は、仕事から帰っても妹の世話で夜遅くまで忙しく、父親は残業でいつも遅い帰宅でした。」

Aさんは、食事を作るのは自分しかないと言われなくても料理をするようになりましたが、いつの間にかAさんがすることが当たり前になり、食事を作っていない日は「なんで作ってないの？」と言われ、とてもつらかったと聞きました。

また、Aさんは「ほかにやりたいことがあってもできなかった。家族みんなが頑張っているのに、自分だけやりたいことをする選

択肢はなかった」と言っていました。

Aさんは二十代後半まで家族のケアを続けましたが、妹が病気で亡くなると、この先何をしたらいいのか分からなくなったそうです。

ヤングケアラーの中には、勉強する時間や睡眠が十分にとれないなどの悩みを抱え、不登校や学校を休みがちになる子どももいます。その多くは誰にも相談せずにいるのが現状です。

子どもは、元気で健やかに育つための権利をもっています。これは、すべての子どもたちがもつ基本的人権として、「子どもの権利条約」で国際的にも定められています。

八木田さんは「子どもの権利について知るだけでなく、ヤングケアラー一人一人にとって、どの権利が守られていないのか、しっかり考えていくことが大事です。」と言います。

いかがでしたか。

ヤングケアラーは、子ども自身や保護者が問題に気づいていない場合が多く、周囲の人や関係者からの支援が届きにくい状況にあります。

私たちみんながヤングケアラーの問題を正しく理解し、「子どもの権利」を大切に考えることが重要ではないでしょうか。

では、また。

⑨ 【小学校6年生・中学校・高等学校】生活に関するアンケート

質問の回答にあてはまるものにチェックをいれましょう。

* 必須

1. 学年を選んでください。 *

1年

2年

3年

6年

2. 組を選んでください。 *

- 1組
- 2組
- 3組
- 4組
- 5組
- 6組
- 7組
- 8組
- 9組
- 10組

3. 出席番号を記入してください。 *

4. あなたは、自分の携帯電話（※キッズ携帯を含む）やスマートフォンをもちますか。 *

※ 携帯電話とスマートフォンを両方持っている場合は、スマートフォンにチェックをいれましょう。

- 1 携帯電話（※キッズ携帯を含む）をもちます
- 2 スマートフォンをもちます
- 3 もっていません

5. あなたは、スマートフォンや携帯電話をつかうときのルールをおうちの人と決めていますか。 *

- 1 決めています
- 2 決めていません

6. あなたがもっている携帯電話やスマートフォンには、フィルタリングがかかっていますか。 *

※「フィルタリング」とは、「インターネットサイトにつなげることを制限する」という意味です。

- 1 かかっている
- 2 かかっていない
- 3 わからない

7. あなたはお世話している家族はいますか。 *

- はい
- いいえ

8. あなたのお世話を必要としているのは誰ですか。（複数回答可） *

- 父母
- 祖父母
- きょうだい
- その他

12. お世話をしているためにやりたいけど、できていないことはなにですか。（複数回答可）*

- 学校に通う
- 遅刻、早退をしない
- 宿題、勉強
- 十分な睡眠
- 友達との遊び
- 自分の時間
- 特になし

13. お世話をすることに大変さを感じていますか。（複数回答可）*

- 体力の面で大変
- 気持ちの面で大変
- 時間の余裕がない
- 特に大変さは感じていない

9. その人のどんなお世話をしていますか。（複数回答可） *

- 家事（掃除、洗濯（せんたく）、炊事（すいじ）など）
- きょうだいのお世話、送迎
- 通訳（日本語や手話など）
- 病院、外出の付きそい
- 話を聞く
- 見守り
- 身体的な介護
- その他

10. どれくらいの日数お世話をしていますか。 *

- ほぼ毎日
- 週に3～5日
- 週に1～2日
- 1か月に数日

11. 毎日どれくらいの時間お世話をしていますか。 *

- 1時間未満
- 1時間から2時間未満
- 2時間から3時間未満
- 3時間から4時間未満
- 4時間以上

14. 学校や周りの大人にしてもらいたいことはありますか。（複数回答可） *

- 自分のことについて話を聞いてほしい
- 家族のお世話について相談にのってほしい
- 家族の病気や障がい、お世話のことなどについてわかりやすく説明してほしい
- 自分が行っているお世話のすべてを代わってほしい
- 自分が行っているお世話の一部を誰かに代わってほしい
- 自由に使える時間が欲しい
- 勉強を教えてほしい
- お金の面で支援してほしい
- 特にない
- わからない
- その他

15. あなたは身の回りの大人からいやなことを言われたり、されたりしたことがありますか。 *

- ある
- ない

16. あなたは誰からいやなことを言われたり、されたりしていますか。（複数回答可） *

- 父
- 母
- 祖父母
- その他